

## OYA PIANO DUO PLAYS DEBUSSY AND MESSIAEN

2台ピアノで聴くドビュッシーとメシアン

Performed by Saori OYA and Yutaka OYA

大宅さおり（ピアノ）、大宅裕（ピアノ）

2016年7月27日[水]

開場 18:30・開演 19:00

MUSICASA

### Program

C. Debussy : La mer, trois esquisses symphoniques (version pour 2 pianos)

ドビュッシー作曲：「海」管弦楽のための3つの交響的素描（2台ピアノ版）

O. Messiaen : Visions de l'amen

メシアン作曲：「アーメンの幻影」

チケット 全席自由

一般 3000円（当日 3500円）

ペア券 5000円（前売りのみ）

チケットメール予約 [kunst2014@yahoo.co.jp](mailto:kunst2014@yahoo.co.jp)

（お名前、電話番号、チケットの種類＆枚数を明記の上）

MUSICASA ( ムジカーザ )

151-0066 東京都渋谷区西原 3-33-1

Tel.03-5454-0054

主 催 OYA PIANO DUO

<http://oyaduo.exblog.jp/>

後 援 ベルギー大使館



Embassy of Belgium  
in Tokyo



## 大宅裕 プロフィール

東京都立武蔵高等学校を経て、桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業。多喜靖美、山内哲、故松浦豊明、故林秀光の各氏に師事。卒業演奏会に出演する。全日本学生音楽コンクール中学校の部ピアノ部門全国第一位。大学卒業後、ベルギーに留学。ベルギー王立アントワープ音楽にてピアノをロベール・グローロ氏また室内楽を故テオ・メルテンス氏に師事する。グランドディクティンクション賞にてピアノの最高学位、ならびに室内楽のプリミエ・プリを修了する。引き続き、ベルギー王立リエージュ音楽院にてジャン=ピ埃尔・ブヴィヨン氏に師事し、特に現代音楽の研鑽を積む。グランドディクティンクション賞にて室内楽の最高学位を修了する。

故ジョルジュ・シェボック（エルネン・スイス）、ゾルタン・コチシュ（ソンバトヘイ／バルトークセミナー・ハンガリー）のマスタークラスを受講する。

ソリストとして、アルスマジカ音楽祭、フランダース国際音楽祭（含トランジットフェスティヴァル）、ノルマンディ 11月音楽祭、ハダースフィールド国際現代音楽祭、オランダ音楽祭等を始めとして、ヨーロッパ各国、ロシア、アメリカ、カナダ、フィリピン、チニジア、エジプト等で演奏活動を行っている。

日本でも、アリオン東京の夏音楽祭、サントリーサマーフェスティヴァル、テッセラの春音楽祭、東京文化会館主催公演、東京ワンダーサイト主催公演、東京都主催“伝統と未来”、秋吉台の夏国際現代音楽セミナー等に参加している。また NHKFM の番組、現代の音楽に2回にわたって出演した。

これまでに、室内楽では、プロメテウスアンサンブル、アンサンブル・ムジークヌヴェール、イクトゥスアンサンブル、カンマー・アンサンブル・ノイエムジークベルリン、スペクトラアンサンブル、アンサンブルアルカーネ、オーケスト・ヴォルハールディング、デンハーグ打楽器グループ、ヘルメスアンサンブル、ツァイトクラング、イ・フィアミング、イル・ノヴェチェント、アンサンブルパルティチエラ、ムジカリベラトウキョウ & オオサカ、室内管弦楽団ウッドランドノーツ等と共に演している。現在アンサンブル・シャンダクション（1992年以来現在まで）、スカルダ・アンサンブルの各メンバー。オーボエ奏者ピート・ヴァン・ボックスタル氏とは、15年以上に涉ってデュオでの共演を重ねている。またロイヤルフランダースフィルハーモニー管弦楽団の鍵盤楽器奏者も1994年以来現在に至るまで長らく担当しているほか、同管弦楽団の室内楽シリーズにも数多く出演している。

## 大宅さおり プロフィール

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業。ブリュッセル王立音楽院修士課程を首席で修了。ピアノ、室内楽、現代音楽においてグランドディスティンクション賞を受賞。ベルギー政府給費留学生。

多喜靖美、片山敬子、ボヤン・ボデニチャロフの各氏に師事。

その後同音楽院ピアノ科プロフェッサーとして後進の指導にあたる。兄であるピアニスト大宅裕とのピアノデュオでは、2001年より活動を開始し、現在に至る。古典から現代までの作品を意欲的に取り組んでおり、レパートリーは80作品にのぼる。室内楽奏者およびオーケストラメンバーとしては、アンサンブル・シャンダクション、アンサンブル・ムジークヌヴェール、プロメテウスアンサンブル、ロイヤルフランダースオペラ等で活動。10年間のベルギー滞在を終え帰国。

近年の演奏活動は、東京文化会館小ホールでの日本演奏連盟主催リサイタルをはじめ、日本各地での音楽祭やコンサート、学校訪問アウトリーチ、そして定期的にベルギーの音楽祭にも招聘されている。またコンクール審査やアドヴァイスレッスン等にも力を注ぐ他、日曜の朝にクラシック音楽を楽しむコンサートシリーズ企画「Sunday Morning Classic」のプロデュースも手がけている。2016年福井県文化奨励賞受賞。

